

国際医療福祉大学三田病院

第3回 緩和ケアセミナー

2018年5月29日 (火) 19:00~20:00

緩和ケアにおけるコミュニケーション と治療的自己 (Therapeutic Self)

(2月9日に中止延期となった内容です)

WHOは緩和ケアを「患者とその家族の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな(霊的な・魂の) 問題に対応し、クオリティーオブライフ(生活の質、生命の質)を改善するためのアプローチである」と定義(概略)している。緩和ケアの実践のためには患者、家族との十分なコミュニケーションが重要であるが、技術的な心身へのアプローチのみならず医療者自身のあり方が問われる。J. G. Watkinsが提唱した治療的自己(Therapeutic Self)の概念は、治療者自身がよき“癒し人”であるための人間としての力である。この講演では心身医学的な視点から緩和ケアにおける告知、治療中、安定段階、再発、終末期などの様々な局面でのコミュニケーションと医療者自身のあり方について論じてみたい。

【講師】 村上 正人

医療法人財団順和会山王病院心療内科部長
国際医療福祉大学 病院教授
日本大学医学部客員教授
前日本大学板橋病院心療内科部長
前日本大学医学部呼吸器内科診療教授



国際医療福祉大学三田病院 11階

三田ホール 東京都港区三田1-4-3

対象 医療従事者の方を対象としていますが、それ以外の方の参加も可能です。

申込方法 裏面の送付票にご記入の上、FAXにてご送信下さい。当日参加も可能です。

主催 国際医療福祉大学三田病院

【お問合せ先】
国際医療福祉大学三田病院
総務課川井・医事課小林
TEL 03-3451-8123
FAX 03-3454-0067

緩和ケアセミナー 参加申込送付票

FAX 03-3454-0067 (総務課)

※お申し込みは本票のみを送信して下さい。

貴施設名		
ご住所		
ご連絡先	TEL	FAX

【ご出席者】

ご芳名	所属・役職	職種

【交通のご案内】



地下鉄

- 都営大江戸線「赤羽橋駅」下車、「赤羽橋口出口」または「中之橋口出口」より徒歩5分
 - 東京メトロ南北線「麻布十番駅」下車、「3番出口」または「4番出口」より徒歩8分
 - 都営三田線「芝公園駅」下車、「A2番出口」より徒歩10分
- JR 山手線・京浜東北線「田町駅」下車、「三田口出口」より徒歩5分、徒歩20分

都バス

- 都06系統 渋谷駅～新橋駅、「中ノ橋」下車
- 橋86系統 目黒駅～新橋駅、「中ノ橋」下車

みなとコミュニティバス「ちいばす」

- 田町ルート 田町駅前⇄中ノ橋⇄麻布十番⇄六本木ヒルズ「中ノ橋」下車

※ 当日お越しいただく際は、公共交通機関をご利用下さいますようお願い申し上げます。